

## 世界の自動車アフターマーケットの見通し（2022年）

### 【概要】

本調査では、世界の自動車アフターマーケットの見通しについて分析しています。具体的には、主にパンデミック以降の交換部品、修理、およびメンテナンスの需要への影響動向、2022年の市場のパフォーマンスと需要に影響を与えると予想される動向とビジネスモデルの評価、主要部品カテゴリの市場収益と顧客所有行動、利害関係者の機会領域などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2020年から2026年までです。

### 【内容一覧】

#### 戦略的重点

#### 成長環境

- 2021年の世界の自動車アフターマーケット：実績と予測
- 部品および付属品の交換収益予測
- 数字で見る2021年
- 2021年の動向
- 数字で見る2022年
- 2022年の動向

#### 調査範囲

#### 2022年の世界経済見通し

- 2021年の世界経済ハイライトトップ5
- 2022年の世界経済予測トップ5
- 世界のGDP成長率
- 2022年シナリオ分析：四半期ごとの世界成長
- 2022年シナリオ分析：仮定
- 2022年の世界GDP成長
- 先進国：2022年の予測
- 新興国：2022年の予測
- 2022年の世界の予測トップ5：マクロ経済政策と動向
- 2022年の成長機会：地域別上位3つの機会
- 2022年の地域動向：リスクと政策の方向性

#### 世界の自動車アフターマーケットの見通し：2022年

- 世界の小型車保有台数
- 世界のアフターマーケット収益市場規模の予測
- 国別の成長機会

- 平均車齢
- 平均車両走行距離
- ロシア・ウクライナ紛争のアフターマーケットへの影響
- **トレンド 1：自動車アフターマーケットにおけるカスタマージャーニー全体のデジタル化：部品とサービス**
- **トレンド 2：電動化と下流の機会**
- **トレンド 3：スペアパーツおよびサービス注文における既存企業の進化とその影響**
- **トレンド 4：既存および新興のサービスプロバイダーによるアフターサービスの提供を可能にするコネクティビティ**
- **トレンド 5：今後の対応に向けた注目のワークショップ**
- 2021 年の OEM の動向
- 2021 年の e コマースの動向
- 2021 年の OEM/サプライヤーの動向
- 2021 年の M&A、MoU、およびパートナーシップ
- 2021 年の方針と規制の変更

#### 北米自動車アフターマーケットの見通し：2022 年

- 地域の見通し：米国
- 地域の見通し：カナダ
- アフターマーケットダッシュボード
- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別の交換収益
- 保有台数における所有パターン
- 保有台数におけるモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの機会領域

#### 欧州自動車アフターマーケットの見通し：2022 年

- 地域の見通し
- アフターマーケットダッシュボード
- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別の交換収益
- 保有台数における所有パターン
- 保有台数におけるモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの機会領域

#### 中国自動車アフターマーケットの見通し：2022 年

- 地域の見通し
- アフターマーケットダッシュボード
- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別の交換収益
- 保有台数における所有パターン
- 保有台数におけるモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの機会領域

#### インド自動車アフターマーケットの見通し：2022 年

- 地域の見通し
- アフターマーケットダッシュボード

- ・アフターマーケットの見通し：部品タイプ別の交換収益
- ・保有台数における所有パターン
- ・保有台数におけるモデルミックス
- ・自動車アフターマーケットの機会領域

ラテンアメリカ自動車アフターマーケットの見通し：2022 年

- ・地域の見通し
- ・アフターマーケットダッシュボード
- ・アフターマーケットの見通し：部品タイプ別の交換収益
- ・保有台数における所有パターン
- ・保有台数におけるモデルミックス
- ・自動車アフターマーケットの機会領域

成長機会のまとめ